

南信州広域連合第5回広域連合会議 結果報告

日時：平成25年8月12日(月)15:40~16:50

場所：飯田合同庁舎 502・503 会議室

1 開 会…15:40

【出席者】13 市町村長（平谷村長欠席、売木村は伊東副村長出席）、佐藤副管理者、長野県・増田県立大学設立準備室長、下伊那地方事務所・石田所長・松田副所長・丹羽地域政策課長・林地域政策課長補佐・石田リニア推進主幹、飯田保健福祉事務所・佐々木所長、飯田建設事務所・山岸所長、山田町村会事務局長、飯田市・高田産業経済部長・竹前地球温暖化対策課長・細田リニア推進課長・木下リニア推進課交通政策係長・秦野企画調整係長、飯田環境センター・米山事務長、飯田広域消防・山田消防長・桂消防次長

【事務局】金田事務局長、渡邊事務局参事、吉川事務局次長、小林事務局次長補佐兼介護保険係長、北原事務局次長補佐兼庶務係長、近藤広域振興係長、片桐庶務係主事

2 広域連合長あいさつ

3 協議事項

(1) 南信州広域連合議会第2回臨時会、全員協議会について（資料1）

…資料による説明（吉川事務局次長）

- ・第2回臨時会 8月26日(月)14:00（飯田広域消防本部）付議事件3件
- ・全員協議会 臨時会終了後に引き続き開催 協議・報告予定事項9件

【質疑なし】

(2) リニアに関する伊那谷の連絡調整組織について

…口頭説明（金田事務局長）

前回の連合会議で出された意見である「各会議等への担当部会長の参画」について、それぞれの事務局に働きかけを行った。

- ・リニアを活かした「地域づくり勉強会」

7月31日に開催された第1回勉強会の中で部会長参画が了承され、次回から喬木村長が参加予定。

- ・自治体関係者による連絡調整会議

現在も会議設置に向け県が準備中の段階であり、返答待ちである。

【質疑なし】

(3) 桐林クリーンセンター後利用等検討委員会の設置について（資料3）

…資料による説明（米山環境センター事務長）

竜丘地区から、クリーンセンター移転後の後利用について、行政と地元で協議する場を設けたいとの要望を受け、竜丘地区、飯田市企画部、南信州広域連合で協議を行った結果、7月16日に「桐林クリーンセンター後利用検討委員会」が設置された。会長に前竜丘自治会長、副会長に現竜丘自治会長と南信州広域連合事務局長が就任。

【質疑なし】

(4) 愛知大学地域政策学部学生による共同研究の発表について (資料4)

…資料による説明 (近藤広域振興係長)

愛知大学との共同調査事業のテーマ「移住・二地域居住」について、今年度は飯伊地域の「I ターン者」へのインタビューを通し、南信州が持つ魅力の発掘や学生視点での企画提案、情報発信の検討を行う。三遠南信大学連携により、飯田女子短期大学福祉学科の学生も協力し、「外の目」と「内の目」の両面から検証する。

8月28日(水)13:00から飯田合同庁舎3階講堂で発表会を行うので、各市町村担当職員の参加をお願いしたい。

【質疑なし】

(5) 定住自立圏構想等推進調査事業の導入について (資料8)

…資料による説明 (飯田市 竹前地球温暖化対策課長)

当調査事業は、地方公共団体から提案した定住自立圏のモデルとなるような取組を、総務省の委託調査事業として採択し、検証、提言等を行うものである。今回飯田市が実施するのは、地元工業界5社が共同開発したマイクロ水力発電機「すいじん」を市内複数の農業用水路に設置し、発電技術や事業採算性に関する実証実験と、今後のビジネスモデル構築に向けた検討である。

【質疑なし】

(6) 後援依頼について (資料9)

…資料による説明 (北原事務局庶務係長)

- ・飯田下伊那歯科医師会「摂食嚥下マネージャー養成のためのシリーズ講習会」
- ・飯田市社会福祉協議会「成年後見制度講習会」
- ・南信州・飯田産業センター「第14回EMCシンポジウム IIDA 2013」

以上3件について後援が承認された。

4 報告事項

(1) 新県立大学基本構想の概要について (資料5)

…資料による説明 (長野県総務部 増田県立大学設立準備室長)

現在、長野県が進めている県短期大学の4年制化について、これまでの経過と今年6月に公表された「新県立大学基本構想」についての説明があった。長野県は大学収容力(県内大学入学者数/県内18歳人口)が全国で2番目に低く、県民の多くも新たな公立4年制大学の設置を希望していること、基本構想では大学の理念や総合マネジメント学部、健康発達学部こども学科等の具体的な学部構成が示されていることが説明され、理解と協力を求めた。

【質疑】

長野市に4年制大学を設置しても、飯伊地区の学生にとっては地理的メリットが少ないため(東海地区のほうが近い)、寮費の負担免除や一部の学部を飯伊地区に設置するといったなんらかの配慮を求める意見が出された。

(2) 第2期飯田市中心市街地活性化基本計画について(資料6)

…資料による説明 (飯田市 高田産業経済部長)

平成26年4月から平成31年3月までを予定する「第2期飯田市中心市街地活性化基本計画」の概要について、リニア駅を広域交通拠点、中心市街地を中心拠点と位置付けそのあり方を追究していくこと、並木通りを中心とした『小さな世界都市』を実現していくことの説明があり、関係町村にイメージの共有と協力、意見を求めた。

【質疑】

他の13町村に対し、リニア駅の設置を見据えた各拠点との連携イメージ(大きな画)を示して欲しいとの要望、中心市街地の開発を担うディベロッパー(開発者)の主体を問う質問等が出された。

(3) 南信州・飯田産業センターが行う貸工場の設置について(資料7)

…資料による説明(飯田市 高田産業経済部長)

平成18年に発足した飯田航空宇宙プロジェクトにおいて、飯伊地域の特殊工程技術不足が大きな課題となっていた。平成24年に国の補助金が採択されたことを受け、南信州飯田産業センターが貸工場を建設し企業を誘致することとなった。財源4億5千万円の内訳や工期、予定地等の説明があった。

【質疑なし】

(4) 第8回平和市長会議総会におけるブース出店について(資料10)

…資料による説明(吉川事務局次長)

第8回平和市長会議の開催場所である広島国際会議場内に、自治体やNPOの平和への取組を紹介するブースが設けられたことから、本年4月にオープンした「満蒙開拓平和記念館」をPRするため出展を行った。期間は8月3日から5日(準備含む)。外国人訪問者には今回作成した英語版パンフレットを配布し、若い世代には「満蒙開拓」を知っていただく機会になった。

【質疑なし】

(5) 熱中症疑いによる救急搬送の状況について(資料11)

…資料による説明(桂消防次長)

平成25年5月27日から8月11日までの熱中症疑い救急搬送人員は78人(昨年比29人増)

【質疑なし】

5 今後の日程

8月26日(月) 広域連合議会第2回臨時会

9月13日(金) 第6回広域連合会議

6 閉会…16:50